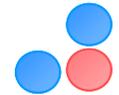
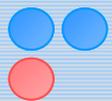


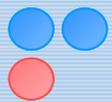
【液体薬品委員会】2011年度 事業計画



中部タンクトラック部会
液体薬品委員会



- 1、はじめに
- 2、事業活動に向けて
- 3、プロジェクトチームについて
- 4、2011年度 事業計画



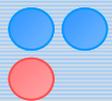
1、はじめに

目的

タンクトラック業界における問題点（コンプライアンスや危険作業等）を提起し、その改善に向けて、中部タンクトラック部会としての活動を通し、**業界の繁栄と質の向上を目的**とする。

- 事業活動のテーマ：

「業界の繁栄と質の向上の為に、勉強会等による意味のある活動推進」

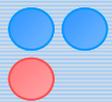


2、事業活動に向けて

(1) 事業活動における目的と特色 – 1

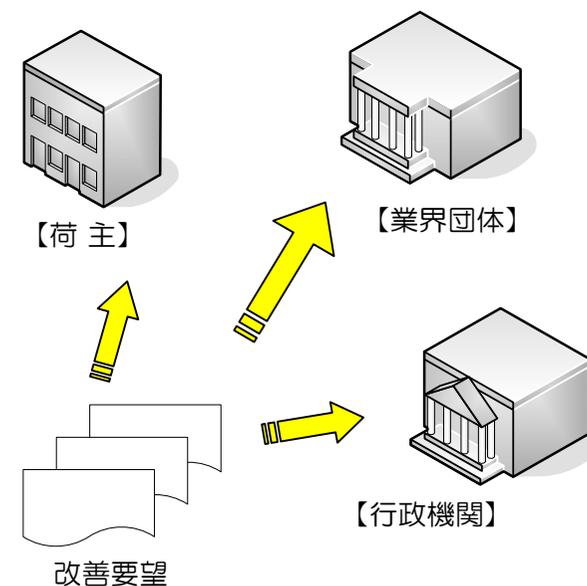
タンクトラック業界における問題点（コンプライアンスや危険作業等）を提起し、その改善へ結びつけるには、次のような特色をあげる事が出来る。

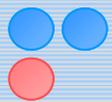
- ① 改善要望を提出する相手先が、荷主のみではなく、業界団体や行政機関に及び事がある。
- ② 緊結金具など、地域ごとに異なるアイテムやルールが存在する。



(1) 事業活動における目的と特色 - 2

問題解決の為には、機関や地域を超えた枠組みによって、例えば、全日本タンクトラック部会のような全国規模の団体をも巻き込みながら、業界の発展に繋げる事が必要であり、それにより、業界全体の質の向上を最終目的とする。



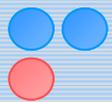


(2) 現状の問題点

液体薬品委員会については、石油委員会や高圧ガス委員会とは異なり、前身の「愛知県石油輸送部会」時代においては、部会内には母体となる組織が存在していなかった為、その活動や、**作業基準を含めた作業内容そのものが明らかになっていない。**

そのような状況の為、業界における危険作業やコンプライアンス等の問題点自体、把握出来ておらず、それらを把握する為には、大変な労力と時間が必要になる。



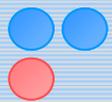


(3) 解決策

「(2) 現状の問題点」を解決する為には、液体薬品業界において、長い歴史や高いシェア、或いは専門的知識を持つ部会員（液体薬品委員）の情報提供を基に、

作業内容等をまとめ、**情報を共有する事が必須**であり、その為には、可能な限り、各委員の持っている情報を提供し、横の繋がりを深める必要がある。





2、事業活動に向けて

(4) 戦略

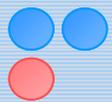
高い知識と経験を持つ液体薬品委員からの情報提供を
基に、作業内容等の情報を共有する為には、実行部隊
としてのプロジェクトチームの発足が有効である。



プロジェクト
チーム



時間が許せる範囲
の中、可能な限り
活動していく。



• 液体薬品プロジェクト規定

— 抜粋 —

液体薬品プロジェクト規定

第1条（名 称）

このプロジェクトは、「液体薬品プロジェクト」と称する。

第2条（目 的）

このプロジェクトは、業界の発展及び、業界全体の質の向上の為の情報を集め、解決すべき問題点を提起する為に、その前段階としての情報共有を構築する事を目的とする。

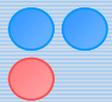
第3条（業 務）

情報共有する為、所定の書式による液体薬品情報一覧表（仮称）を作成し、継続的改善のシステムを構築するもの。

第4条（メンバー）

メンバーは以下の通りとする。

- 【コアメンバー】 液体薬品委員会 委員長
液体薬品委員会 副委員長
液体薬品委員会 ①朝日運輸株式会社
液体薬品委員会 ②中京陸運株式会社
液体薬品委員会 ③株式会社ニヤクコーポレーション
- 【サブメンバー】 アドバイザー・・・中部タンクトラック部会 部会長
中部タンクトラック部会 副部会長
- 但し、必要に応じ、他の出席者も、指名により参加することとする。



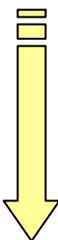
4、2011年度 事業計画

スケジュール

Step 1 事業計画書作成



Step 2 プロジェクト活動

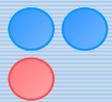


Step 3 問題点等の活動報告



Step 4 次年度事業計画案

期間		2011年4月1日 ~ 2012年3月31日	
計画月	計画日	事業内容	
6月	14日	委員長副委員長により、事業計画案を検討。	
	24日	「事業計画書」を、事務局に提出。	
7月	中旬	液体薬品に関する情報共有及び、問題点抽出の為にプロジェクトチームを発足させる。(詳細は4、5ページ)	
9月	下旬	プロジェクトチームの活動進捗結果の検証。(第1回)	
11月	月上旬	プロジェクトチームの活動進捗結果の検証。(第2回)	
11月	中旬	委員長副委員長による打合せ「プロジェクトチームの活動進捗結果について」	
11月	下旬	液体薬品に関する情報共有及び、問題点抽出をまとめ、中部タンクトラック部会 事務局へ報告。	
12月	中旬	液体薬品に関する情報共有及び、問題点抽出をまとめ、中部タンクトラック部会 役員会にて発表。	
2月	中旬	液体薬品に関する問題点について、2012年度 事業計画案としてまとめる。	



「目的達成へ向けて、スタートしました！」

11



液体薬品委員会

ご清聴ありがとうございました。

中部タンクトラック部会
液体薬品委員会